

# タックス ファンタスティック

## TAX FANTASTIC!!

### 第14回 テーマ 税理士って高嶺の花なの？



たかす 久 巢

田久巢会計事務所の代表で  
公認会計士・税理士。  
45歳男性。

田久巢会計事務所の代表の田久巢だ。「タックス ファンタスティック」も連載開始からはや1年。相続税やM&Aといった実務の現場の様子や、税理士業界の実情などについて紹介してきたが、今回のテーマはこちら。税理士を目指そうかなと考えているみなさんの中には、「税理士って試験に5つも合格しないと入れないし、エリートの人しか取れない資格なんじゃないの?」と思っている方はないだろうか。確かに試験は簡単とは言えない。でも税理士資格を取った人とは、実際どんな人たちなのだろうか?今回はその実態をご覧ください。



えりいと 襟糸

一流大学卒のエリート税理士で知識が豊富なのだが…。入所5年目。35歳男性。



ぜいた 税太

税理士を目指しながら働く28歳男性。入所2年目。妻子あり。



かんき 監子

会計監査とデュレディリジェンスをこよなく愛する30歳女性公認会計士。

- 監子** あのださ、襟糸君。襟糸君は本当にエリートだったの?
- 襟糸** フフフ、そんな愚問を言うとは俺も見くびられたもんだ。答えはYESだ!
- 監子** ふーん、具体的にどうエリートだったの?
- 襟糸** フフフ、先月号もそうだったようだが、監子君もとうとう僕に興味を湧いてきたみたいだね。まあ幼い頃は神童と言われたもんだよ。九九も小学校に入る前にそらんじてたからな。円周率も小数点以下100桁まで余裕に暗記できたものさ。
- 監子** 大学も確か有名大学だったんでしょ?なぜ

- 一流大手企業に就職しなかったの?
- 襟糸** フフフ、監子君、それは実にプライベートな問題だな。秘密とおこう。
- 田久巢** 就職氷河期と言うやつだよ。面接に落ちまくっちゃったんだよな。
- 襟糸** だ、代表～!!私の個人情報をごこの馬の骨ともわからぬ人に知らせていいのですかあ??
- 監子** 馬の骨ってそんな他人扱いしないでよ!でもようやくわかったわ。それでショックでふさぎこんで勉強を始めたってわけね。つまりエリートじゃないわけね!

### 筆者 天野 大輔(あまの だいすけ)

1979年生まれ。公認会計士・税理士。税理士法人レガシイ代表社員パートナー、株式会社レガシイ常務取締役。慶應義塾大学卒業、同大学院修了(フランス文学を研究)。情報システム会社でシステムエンジニアとして勤務。その後公認会計士試験に合格、監査法人に入り、会計監査・内部統制監査・IPO準備監査に従事。また事業再生、M&A支援等のコンサルティング業務も行う。その後日本で最大級の相続税申告数実績のある税理士法人レガシイへ。現在は相続・事業承継対策コンサルティングを担当。また情報戦略本部長としてプラットフォームの構築も担当し、2019年7月「Mochi-ya」をリリース。https://www.mochi-ya.ne.jp  
主な著書:「改訂版 はじめての相続・遺言100問100答」(2017年、明日香出版、共著)



- 襟糸** くう～、気にしている過去を今更棒でツンツン突くとは…。そういう監子君だってどうなんだい?一見モテ女子な雰囲気なのになぜ華の一流OLではなくて会計士へ?
- 監子** ふふふ、私は大きな組織の言いなりではなく、自立したかったの。学生時代フランスへ旅行に行ってみたら女性が自由に生き生きと街を闊歩していたの。かっこよくて一人でも生きていけそうな資格を取ることを決意したのよ。
- 田久巢** それでモテない世界に来ちゃったわけだ。
- 監子** あ、あの代表、今日はちょっとブラックなコメントが多いですね…。そう、ぶっちゃけるとその旅行も失恋がきっかけ。何とか資格を取って一人で生きてこれたけど、あまりに一人で生きて行けるもんだから、いまだ独り身…って何を言わせるの!!読者の女性受験生、誤解よ!女性会計士はモテます!
- 田久巢** 税太君はどうだったんだっけ?
- 税太** 僕はちょっと恥ずかしいですね。襟糸先輩も監子さんもお二人ともすごいですよ。大

学を出て国家資格を取ったんですから。僕は大学受験に失敗して無気力になり、就職する気もなくフリーターをしてたんです。飲食店でアルバイトしていた時、いつも夕方になると奥の席で本を見ながら一生懸命電卓を叩いていた女性がいたんです。何をやっているのかなと見たら『簿記一級テキスト』。あるとき本を忘れていったんです。悪いなと思いながら本の中を見たらマーカーとペンで書き込みだらけ。こんなにも努力できるものがあるとは!と驚きでした。本を取りに来た時の彼女のほっとした笑顔を見たら惚れちゃって。いつの間にか結婚して、僕はシステム業界に就職して、でもあの時の『簿記一級テキスト』のぬくもりが忘れられず、転職して5科目合格目指して頑張っている、といったところです。ちなみに妻は家事や子育てしながら今も合格目指しています。

**一同** 税太君、感動した!そのストーリーこそエリート!



### 今回のポイント

今回はちょっとはじけてしまって読者のみなさん、失礼であった(苦笑)。何はともあれ、ご覧のとおり税理士は決してエリートではないのだ。もちろん中には真正正銘のエリートもいるだろう。しかし私は出会ったことがない。ほぼみんな何かしら挫折を経験し、一念発起をして勉強をして見事合格を掴み取っているというのが実態と思われるのだ。挫折したからこそ辛い試験を頑張れるのかもしれないね。今年の夏の税理士試験は終わってしまったけど、あきらめることなかれ。結果はたとえ不合格で挫折したとしても、また挑戦すればいいのだ。挫折を経験した者が合格した時の喜びは、税太君の奥さんが忘れた本を取りに来たときに感じた税太君以上のものだろう。